

～国際会議の「今」と「これから」を知る～

セミナー & 交流会

2026年国際ゴム技術会議(IRC2026)連携イベント

2026年
11月4日(水)

17:30~20:00
(受付開始 17:00)

定員 **70** 名

国際会議がもたらす、新たな研究の可能性。

国際会議は研究成果の発信にとどまらず、国際的なネットワーク形成や共同研究の創出、研究分野の発展にもつながります。

本セミナーでは、主催経験者による講演や支援機関の紹介を通じて、その魅力や開催までの流れをご紹介します。

交流会では、新たな出合いやつながりが生まれる機会もご用意しています。

フライト・オブ・ドリームズ 1F 中部国際空港セントレア(愛知県常滑市)



中部国際空港株式会社提供

会場

参加費

無料(事前登録制)

アクセス

名鉄 中部国際空港駅から徒歩5分

※同一・近隣大学から5名以上ご参加の場合、無料片道送迎(往路)あり
手配可否は事務局より別途連絡いたします(申込先着順)

お申込みはこちら ▶▶

参加登録受付中!

✉ aichi-mice-lab@jtbcom.co.jp

申込締切: 10月23日(金)



※写真はすべてイメージです ※内容は状況により予告なく変更となる場合があります

当日スケジュール(予定)

17:30 主催者挨拶

講演①



国際会議開催の意義と 地域・学術分野への波及効果

京都大学化学研究所 教授
IRC2026 AICHI組織委員会委員長

竹中 幹人

【略歴】

平成23年6月 京都大学大学院工学研究科高分子化学専攻准教授
平成28年4月 京都大学化学研究所教授

【国際会議開催実績】

■「第13回国際小角散乱会議(XIIIth International Conference on Small-Angle Scattering, SAS2006 Kyoto)」運営委員 他

17:35

18:15

講演②



国際会議の成功事例に学ぶ

— 意義、ダイバーシティ、支援獲得のティップス —

名古屋大学名誉教授・日本大学理事
日本政府観光局(JNTO)MICEアンバサダー 等

束村 博子

【略歴】

名古屋大学農学部卒、同大学院博士課程修了、米国カンザス大学
医学部博士研究員、名古屋大学大学院生命農学研究科教授、
名古屋大学副総長(多様性・男女共同参画担当) 他

【国際会議開催実績】

■第5回世界キスベプチン会議(5th World Conference of Kisspeptin, Kisspeptin 2026)大会長

■第4回国際生殖生物学学会(The Fourth World Congress of Reproductive Biology, WCRB 2017)大会長 他

誘致・開催支援説明①

国際会議のトレンドと誘致に向けたJNTOの取り組み

日本政府観光局(JNTO)

18:15

18:40

誘致・開催支援説明②

国際会議等誘致・開催の支援について

公益財団法人 名古屋観光コンベンションビューロー

誘致・開催支援説明③

常滑市内における国際会議の開催について

一般社団法人 とこなめ観光協会

休憩(10分)

交流会(立食)



18:50

20:00

愛知県の魅力を体験として持ち帰っていただくための地域PRコンテンツ
となる料理を各種ご用意いたします

20:00 閉会挨拶/各種案内

忍者隊による
パフォーマンス
ステージも!

©aichi.ninja